

採用率・定着率向上に向けた仕組みづくり実証事業業務委託に関する質問への回答

令和7年7月25日

秋田県観光戦略課

番号	資料名称	該当ページ	該当項目	質問内容	回答
1	【資料1】業務委託仕様書	2	3 業務委託内容 (5) 事業報告会 における発表	「県が主催する事業報告会」とありますが、その開催に係る費用（会場費、ハイブリッド配信の機材費・人件費等）は、県と受託者のどちらが負担する想定でしょうか。 仕様書には「本契約の契約金額には、本業務に係る一切の経費を含む」とありますが、主催者が県であるため、負担範囲を確認したく存じます。	事業報告会の開催にあたって、会場及び配信体制の準備等、運営は県が行い、その費用も県が負担します。 なお、当該報告会に参加する場合の交通費等の費用は、受託者が負担するものとします。
2	【資料1】業務委託仕様書	2	3 業務委託内容 (6) 事業完了報告書の提出	成果物の例として「ウェブサイト、予約サイトなど各種ウェブコンテンツ」や「広報資料、パンフレットなど」が挙げられています。これらの制作にかかる実費（サーバー代、デザイン・開発の外注費等）は、本業務の委託費に含めて積算すべきでしょうか。 あるいは、これらは支援先事業者の負担を想定し、受託者は企画・ディレクション・助言等を行う役割と解釈してよろしいでしょうか。	成果物の制作にかかる実費等は、【資料1】業務委託仕様書4（1）に規定する経費には含まないものとし、支援対象事業者（＝支援先事業者）が負担することを想定しています。 本事業の委託費は、あくまで受託者による伴走支援業務の遂行に直接要する経費に限定されます。

3	【資料2】企画提案競技審査要領	1	2 審査方法 審査項目5「遂行能力」	<p>「同種、類似事業の企画、実施実績はあるか。」という問いがありますが、過去に実施実績がある施設・組織を今回の支援対象者にするのは良いのか？（秋田県の補助金を使用していない）</p> <p>もしNGの場合、過去の取り組み内容を踏まえて発展的な内容に変えて実施するなら良いのか。</p>	<p>過去に同種・類似の実施実績がある施設・組織を支援対象者とすることは可能です。</p> <p>ただし、その場合は、これまでの取組内容を踏まえて、本事業を通じてさらに発展的な内容とするなど、過去の取組と同じ内容にならないように実施してください。</p>
---	-----------------	---	-----------------------	---	---